

Tokyo Gendai 東京現代



2023.7.7-9
PACIFICO Yokohama

Presented By 

Press Release

2023年4月6日

今夏、日本に誕生する新たな国際アートフェア

現代アートを代表する **Blum & Poe**、 **Sadie Coles HQ**、**Almine Rech**をはじめとする 国内外のギャラリーが「Tokyo Gendai」に集結

～参加ギャラリー、オフィシャルパートナー発表～

- 三井住友フィナンシャルグループがプリンシパルパートナーに決定
- 日本航空がオフィシャルエアラインパートナー、寺田倉庫がオフィシャルフェアパートナーに決定
- 観光庁が実施する「観光再始動事業」の採択事業として決定

世界のアートイベントを主催する「The Art Assembly (ジ・アート・アSEMBリー)」は、2023年7月7日(金)から7月9日(日)(※VIPプレビューは7月6日(木))まで、パシフィコ横浜にて新たな国際アートフェア「Tokyo Gendai」を開催。この度、アートシーンを牽引する国内外77のギャラリーが「Tokyo Gendai」に集結することが決定しました。

また、株式会社三井住友フィナンシャルグループ(以下、SMBCグループ)が「Tokyo Gendai」のプリンシパルパートナーに、日本航空がオフィシャルエアラインパートナーに、寺田倉庫がオフィシャルフェアパートナーにそれぞれ決定。さらに、観光庁が実施する、新規性が高く特別な体験コンテンツの創出等を支援する「観光再始動事業」の採択事業として、決定されたことを発表します。

テーマの異なる4つのセクションから構成

Tokyo Gendaiは、文字通り「コンテンポラリー(現代)」をテーマとし、すでに世界的に有名なアーティストから、最先端の才能あふれる新人アーティストまで、世界中のギャラリーが現代美術の作品を紹介する国際アートフェアです。日本内外の主要なギャラリーが集結する **Galleries**、テーマに沿った作品を展示する **Hana(花)**、**Eda(枝)**、**Tane(種)**、4つのセクションで構成します。



Tokyo Gendai 東京現代



2023.7.7-9

PACIFICO Yokohama

Presented By



■ Galleries

日本と海外のギャラリーの作品を展示します。「**Blum & Poe**」は、様式化された子供たちの肖像画で知られる**奈良美智**や強い光と影を抽象絵画的に再現する**五木田智央**など素晴らしいアーティストの作品を集約します。また、「**Sadie Coles HQ**」は、1990年代から彫刻により現代の生活を大胆かつ率直に語った作品が注目を集め、手法を駆使する英国人アーティストの**Sarah Lucas**と、文学、民間伝承、現代のナラティブなどをテーマにした比喩的な絵画で知られる**Kati Heck**の作品を紹介します。日本からは、「**SCAI THE BATHHOUSE**」が、**名和晃平**によるセル（細胞）を気泡させるインスタレーション『**Biomatrix**』など、光と物質性を探求するというテーマで作品を展示。「**Taka Ishii Gallery**」は主に、**Adam Pendleton**、**Oscar Murillo**、**Jadé Fadjoutimi** および**法貴信也**の作品を展示します。さらに、「**Almine Rech**」は、ポップアート・ムーブメントの重要人物である**Tom Wesselmann**と、記憶、歴史、そして集合的イマジネーションの役割をさまざまな手法で探求する**Thu Van Tran**を紹介。

■ Hana

新人または中堅の1~2名のアーティスト作品を展示します。アーティストの年齢制限および、展示するギャラリーの創業年数に関する制限がないことが特徴です。「**MISAKO & ROSEN**」は身体の複雑な調査に取り組んでいる**廣直高**と**J. Parker Valentine**を紹介します。また、「**The Drawing Room**」は自然災害後の様子を活気に満ちた印象的な絵画に描いた**Dominic Mangila**の作品を展示。「**Gallery COMMON**」はアイデンティティをテーマに問いと解釈を構築する**Shohei Takasaki**と**Alex Anderson**の作品を、「**Carl Kostyál**」は故郷の日常を絵画的な人物やモチーフで記録する**Marria Pratts**の作品を展示します。

■ Eda

アジア出身のアーティストや、歴史的に重要なアーティスト1~2名、または、テーマに基づく作品を展示します。「**Gajah Gallery**」は、インドネシア人アーティストの**I Gusti Ayu Kadek Murniasih**と**Yunizar**の作品にスポットライトを当て、「**Wada Fine Arts Y++**」は、画家の故**石田徹也**のスタジオを再現した没入型のプレゼンテーションを行います。「**The Columns Gallery**」は**Eisa Jocson**、**Han Yajuan**、**Jeong Myoungjo**、そして**木嶋愛**というジャンルや分野を超えた4人の女性アーティストの作品を紹介します。

■ Tane

NFT、アニメーション、映画、AR、VR、ゲームなどデジタルメディアを中心に展示します。「**NowHere**」は、**exonemo**による、リアルな犬小屋の中に販売中のバーチャルペットが展示されているインスタレーション『**Metaverse Petshop**』を紹介します。「**The Hole**」は**Jonathan**



Tokyo Gendai 東京現代



2023.7.7-9

PACIFICO Yokohama

Presented By



Chapline や **Ry David Bradley** など新しいデジタルメディアの最前線にいるアーティストによるグループプレゼンテーションを展示します。

■ 参加ギャラリー一覧

【 Galleries 】

313 Art Project (ソウル)、A Lighthouse called Kanata (東京)、Almine Rech (パリ、ブリュッセル、ロンドン、ニューヨーク、上海)、ANOMALY (東京)、Asia Art Center (台北)、Blum & Poe (ロサンゼルス、ニューヨーク、東京)、Cardi Gallery (ミラノ、ロンドン)、Ceysson & Bénétière (ニューヨーク、ケーリッヒ、パリ、リオン、ジュネーブ、サンテティエンヌ、プリアック)、Each Modern (台北)、Fox Jensen & Fox Jensen McCrory (シドニー、オークランド)、Galerie Du Monde (香港)、Gallery Baton (ソウル)、galerie frank elbaz (パリ)、GALLERY SIDE 2 (東京)、Gana Art (ソウル)、Ingleby Gallery (エジンバラ)、Jack Shainman Gallery (ニューヨーク)、Josh Lilley (ロンドン)、Johyun Gallery (釜山)、Kaikai Kiki Gallery (東京)、KENJI TAKI GALLERY (東京、名古屋)、KOSAKU KANECHIKA (東京)、KOTARO NUKAGA (東京)、Maho Kubota Gallery (東京)、MAKI Gallery (東京)、MISA SHIN GALLERY (東京)、Mizuma Art Gallery (東京、シンガポール)、NANZUKA (東京)、nca | nichido contemporary art (東京、台北)、Pearl Lam Galleries (香港、上海)、Perrotin (パリ、ドバイ、ニューヨーク、ロサンゼルス、ラスベガス、香港、ソウル、東京、上海)、Polígrafa Obra Gráfica (バルセロナ)、Sadie Coles HQ (ロンドン)、SCAI THE BATHHOUSE (東京)、Shibunkaku (京都)、ShugoArts (東京)、Sies + Höke (デュッセルドルフ)、SPURS Gallery (北京)、Taka Ishii Gallery (東京、香港)、Tang Contemporary Art (北京、香港、バンコク、ソウル)、TARO NASU (東京)、Tomio Koyama Gallery (東京)、Vito Schnabel Gallery (ニューヨーク、サンモリッツ、サンタモニカ)、Yavuz Gallery (シンガポール、シドニー)

【 HANA 】

Carl Kostyál (ロンドン、ストックホルム、ミラノ)、Dio Horia (アテネ)、Fitzpatrick Gallery (パリ)、Gallery COMMON (東京)、GALLERY TARGET (東京)、Georg Kargl Fine Arts (ウィーン)、Gratin (ニューヨーク)、High Art (パリ)、KAYOKOYUKI (東京)、LINSEED (上海)、MISAKO & ROSEN (東京)、Over the Influence (香港、ロサンゼルス、バンコク、パリ)、PARCEL (東京)、Phillida Reid (ロンドン)、rin art association (高崎)、Soka Art (台北、北京、台南)、Sokyo Gallery (京都)、Takuro Someya Contemporary Art (東京)、The Drawing Room (マニラ)、Ulterior Gallery (ニューヨーク)



Tokyo Gendai 東京現代



2023.7.7-9
PACIFICO Yokohama

Presented By 

【Eda】

Art Front Gallery（東京）、Gajah Gallery（シンガポール、ジャカルタ、ジョグジャカルタ）、Gallery 38（東京）、Hillside Gallery（東京）、iPreciation（シンガポール）、Kamakura Gallery（鎌倉）、Lucie Chang Fine Arts（香港）、Sundaram Tagore Gallery（ニューヨーク、シンガポール、ロンドン）、The Columns Gallery（シンガポール、ソウル）、Wada Fine Arts Y++（東京）、Yoshiaki Inoue Gallery（大阪）

【TANE】

NowHere（ニューヨーク）、The Hole（ニューヨーク、ロサンゼルス）

参加ギャラリーや作品、各プログラムの詳細は、後日発表しますのでご期待ください。

強力なパートナー、観光庁とともに作りあげる国際的なアートフェア

SMBC グループがプリンシパルパートナー、日本航空がオフィシャルエアラインパートナー、寺田倉庫がオフィシャルフェアパートナーとして、Tokyo Gendai をサポートしていくことが決定。さらに、観光庁との連携による取組を行います。「観光再始動事業」は、インバウンドの本格的な回復を図るために観光庁が実施する事業であり、この採択事業の一つとして決定されました。今回は、東京、横浜、京都などでの特別プログラムを造成していきます。

本取組を第一歩とし、東京現代は観光庁との協力体制の下、世界のアートコミュニティを日本に迎え入れながら、日本各地における文化観光振興発展に寄与していきます。このパートナーシップを通して、日本のアート・エコシステムの活性化のみならず、日本が世界トップクラスのアート・デスティネーションとなるための様々な取組を共に手がけていきます。

Magnus Renfrew, Co-Founder, Tokyo Gendai のコメント：「私たちは、エキサイティングな第一回 Tokyo Gendai の立ち上げを支援して下さった観光庁、文化庁とプリンシパルパートナーである SMBC グループに感謝しています。日本には素晴らしいアートの歴史があり、その文化は海外にも影響を与えてきました。その日本で、このような素晴らしい機会を得ることができ、大変嬉しく思います。私たちは、日本のアートシーンの並外れたポテンシャルに対する Tokyo Gendai のビジョンを共有するアートコミュニティと深く関わるよう努めています。主催者として私たちは、アートと触れ合っているだけで機会をを確実に増やし、国際的な実践基準を守るという実績を積み重ねていきます。



Tokyo Gendai 東京現代



2023.7.7-9
PACIFICO Yokohama

Presented By 

そして、『この素晴らしいフェアはアートにスポットライトを当ててアートの世界における新たな重要イベントになる』という触媒のような役割を果たしてくれると確信しています」

観光庁長官 和田浩一氏のコメント：「この度、Tokyo Gendai がここに開催されますことを、心よりお慶び申し上げます。現代アートは重要な観光資源のひとつであり、国際的なアートの祭典が国内で開催されることにより、日本が国内外から注目を集めるきっかけになると考えております。本フェアの開催を契機として、多様な価値観にあふれる文化芸術に触れることで、多くの方々が日本の魅力を感じ、日本各地を訪れていただくことを期待しております。」

文化庁長官 都倉俊一氏のコメント：「日本には、世界の Art Lover を魅了する素晴らしいアートがあり、新たなアートを創り出す数多くのアーティストと、彼らを育む豊かな文化の蓄積があります。Tokyo Gendai の開催を契機に、日本の文化芸術が国内外に紹介され、日本がアートの国際発信拠点へと成長していくことを期待しています。」

三井住友フィナンシャルグループ 執行役社長グループ CEO 太田純氏 のコメント：「今回栄えある Principal Partner としてTokyo Gendai のスポンサーを務めさせていただくこととなりました。東京現代が世界と日本のアートの架け橋となり、日本のアートマーケットがより一層の発展を遂げることを祈念しています。」

Eri Takane, Fair Director, Tokyo Gendai のコメント：「国内外の多くのギャラリーが Tokyo Gendai への参加を申し込んでくださったことを嬉しく思います。また、日本で初めて私たちが一つの場所に会することをとても楽しみにしています。日本のアート愛好家の皆様にとっては、国内でこれほどまでに多様な世界中の芸術作品を楽しめるのは数十年ぶりのことになります。私たちは、明るい未来に向けてアートコミュニティと緊密に協力しながら、日本と日本文化ならではのさまざまな魅力的なプログラムを作っているところです。これまでのところ、日本のコレクターのみならず、アジア太平洋地域など海外のコレクターからは非常に好意的な反応が届いています。このアートフェアに皆様をお迎えすることを楽しみにしています。」

ティム・ブラム：『Blum & Poe』（ロサンゼルス、ニューヨーク、東京）共同創設者のコメント：「Tokyo Gendai は、日本のアートシーンにとって、有望な新たな一章のはじまりです。素晴らしい美術の歴史と強力な文化的インフラを持つ日本では、アートマーケットに並々ならぬ可能性があり、今後数年間で発展する可能性があるかと捉えています。このフェアを通じて、国内外の幅広いコレクターの方々と出会い、交流できることを楽しみにしています。」



Tokyo Gendai 東京現代



2023.7.7-9

PACIFICO Yokohama

Presented By



田口美和『タグチアートコレクション』共同代表のコメント：「このフェアをととても楽しみにしています。現在、日本国内では世界中のギャラリーの作品が一堂に会する機会はありません。来場者には新しい発見があるはずです。」

About Tokyo Gendai

The Art Assembly 主催により 2023 年に開催される国際的なアートフェア、Tokyo Gendai。アートとデザインが会う東京で、美術品の売買だけでなく、アートと知性の行き交う場所で異文化を体験できる、エキサイティングな舞台を提供します。Tokyo Gendai は、国際的に評価の高いコンテンポラリーアーティストによる作品を、キュレーターが選びぬいてご紹介する、世界水準のイベントになります。展示だけでなく、展覧会や美術館のオープニング、スタジオ訪問、文化体験などさまざまな VIP プログラムも用意され、東京でしか味わえないアート体験を実現します。

■ 開催概要

名称 Tokyo Gendai

会期 2023 年 7 月 7 日（金）～7 月 9 日（日）*7 月 6 日（木）は VIP プレビュー

会場 横浜国際平和会議場（パシフィコ横浜）

〒220-0012 神奈川県横浜市西区みなとみらい 1-1-1

主催 The Art Assembly（ジ・アート・アセンブリー）

公式ウェブサイト <https://tokyogendai.com>

■ 株式会社三井住友フィナンシャルグループ

三井住友フィナンシャルグループは、銀行業務のほか、リース業務、証券業務、コンシューマーファイナンス業務、システム開発・情報処理業務、資産運用業務等のさまざまな金融サービスにかかわる事業を行っています。

■ Magnus Renfrew

20 年前から国際アートの世界で活躍し、この 10 年間はアジアに拠点を置いています。ART HK: Hong Kong International Art Fair（2007 年から 2012 年）と Art Basel in Hong Kong（2012 年から 2014 年）をスタートしてこれらのイベントのディレクターを務めました。Taipei Dangdai の共同ディレクターと ART SG の共同設立者でもあります。アートの世界で最も影響力のある 100 人の一人として、ArtReview 誌が選ぶ Power 100 に二度ランクインしました。2013 年には、アジアでアートシーンを築いたことが認められ、世界経済フォーラムに Young Global Leader に選出されました。



Tokyo Gendai 東京現代



2023.7.7-9

PACIFICO Yokohama

Presented By



■ Eri Takane

第一線で活躍する世界的なアーティストやコレクターのアートコンサルタントとして、Google Arts & Culture の日本の担当などを 4 年間担いました。「セゾンアートギャラリー (SEZON ART GALLERY)」のアートディレクターを務めるなど、日本のアートセクターにおいて豊かな経験を有しています。また、Tokyo FM のラジオ番組では、『サステナ*デイズ』の司会を務めていました。約 13 年在住していたニューヨークでは、国際交流基金 (Japan Foundation) に勤務し、アメリカにおけるアート関連の非営利団体への資金提供に尽力しました。

■ The Art Assembly

「The Art Assembly」は、アートフェアの主催者として世界の第一線で活躍するサンディ・アンガス (Sandy Angus)、ティム・エッチェルズ (Tim Etchells)、そしてマグナス・レンフリーユによる取り組みです。とりわけ、アジア太平洋地域において主要な国際アートフェアを実施しています。「Tokyo Gendai」は、「India Art Fair」(インド)、「台北當代 (TAIPEI DANGDAI)」(台湾)、「Sydney Contemporary」(オーストラリア)、「PHOTOFAIRS Shanghai」(中国)、「ART SG」(シンガポール) に次ぐ、アジア太平洋地域における 6 つ目のメジャーな国際アートフェアとなります。

「The Art Assembly」によるアートフェアは、開催地のみならず世界規模で美術関係者が集う重要な機会をつくり出しており、クリエイティブ、そして商業的な交流の場となっています。どのアートフェアでも、開催地のマーケットに深く根差した見解や状況を十分に加味し、適用するよう計画されています。

「The Art Assembly」が目指すのは、イノベーションの推進、コンテンポラリーアートとの関わりを深めること、異文化間のコミュニケーションを促進することです。この目標を達成するために、グループ内での連携を強化し、知識やリソースを共有しています。ここ数十年にわたる経験、専門知識、そして広範囲に及ぶグローバルネットワークやアセット、傘下のアートフェアにて、ギャラリーとオーディエンスを結びつける役割を担っています。theartassembly.com

【報道関係者さまからの問い合わせ先】

Tokyo Gendai PR 事務局 (株式会社サニーサイドアップ 内)

須田 (080-4071-7269)、矢野、藁科、金田一 / E-mail : tokyogendai@ssu.co.jp

